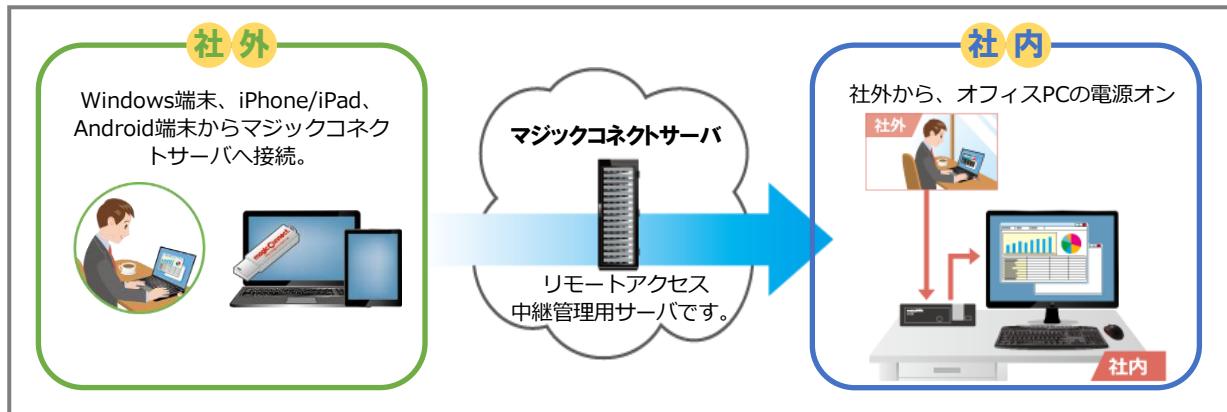


## はじめに

WOLコントローラ「MC3000」は、社外から社内にあるオフィスPCの電源を遠隔で投入できる、マジックコネクト専用アプライアンスです。

本書は**MC3000の利用者**が、社外から接続先機器（対象機器、オフィスPC）を遠隔起動するために必要な作業について説明します。



## ✿✿ ご利用までの流れ

**1 はじめに** ..... p. 1



**2 接続先機器(対象機器)の情報収集** ..... p. 2

- MC3000管理者からの情報収集依頼を実施する



**3 接続先機器(対象機器)の遠隔起動設定** ..... p. 4



**4 接続先機器(対象機器)を遠隔起動する** ..... p. 11



**5 シャットダウン手順** ..... p. 18

## 付録

..... p. 19

## 接続先機器(対象機器)の情報収集

**MC3000管理者より、情報収集依頼があつた場合、下記手順に沿って確認を行ってください。**

Windows 11を例に説明します。

### 設定内容

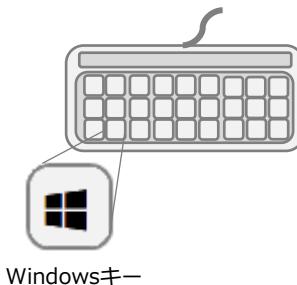
#### 1. 接続先機器(対象機器)情報の確認

p. 2

### 1. 対象機器(接続先機器)情報の確認

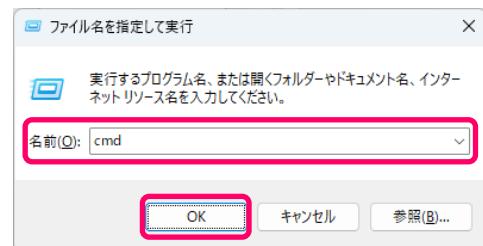
**Step1** 対象機器(接続先機器、オフィスPC)のWindowsにサインインします。

**Step2** [Windows]キーを押しながら、[R]キーを押します。

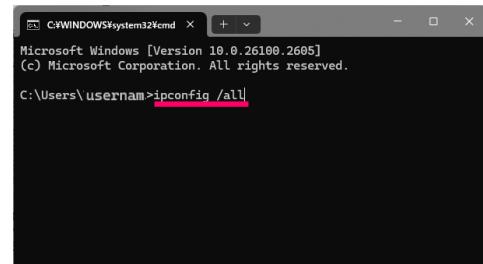


Windowsキー

**Step3** 「ファイル名を指定して実行」画面が表示されるので、「cmd」と入力し、「OK」をクリックします。



**Step4** 「コマンドプロンプト」が起動したら、「ipconfig /all」と入力しEnterキーをクリックします。



## Step5

有線LANを指す「イーサーネットアダプターイーサーネット」を参照します。（環境により正確な表記は変わります。）

**注意** 「Wireless／ワイヤレス」等と表示されている項目は無線LANです。遠隔起動の対象ではありませんので、MC3000管理者への報告は必要ありません。

## Step6

画面から「物理アドレス」、「IPv4アドレス」、「サブネットマスク」を確認します。

収集する項目	画面項目名 (英語版表記)	例
MACアドレス	物理アドレス Physical Address	AB-CD-EF-01-45-89
IPアドレス	IPv4アドレス IP Address	192.168.1.10
サブネットマスク	サブネットマスク Subnet Mask	255.255.255.0

## Step7

「コマンドプロンプト」画面の右上の「x」をクリックし閉じます。

## Step8

MC3000管理者に、以下3点の情報を報告します。

「MACアドレス」 「IPアドレス」 「サブネットマスク」

この後は、P.4「接続先機器（対象機器）の遠隔起動設定」を実施してください。

## 接続先機器(対象機器)の遠隔起動設定

接続先機器(対象機器)の  
WakeOnLAN機能(遠隔起動機能)を  
有効にします。

### 設定内容

- |                  |           |
|------------------|-----------|
| 1. BIOSの設定       | ..... p.4 |
| 2. ネットワークアダプタの設定 | ..... p.6 |
| 3. 高速スタートアップの設定  | ..... p.9 |

BIOSの表示方法や詳細な設定方法は、サーバやPCにより異なります。  
主な機器を例に説明しますが、説明と合致しない場合には、各マシンの取扱説明書を参照する、もしくはご購入先にお問い合わせください。

### 1. BIOSの設定

#### Step1

接続先機器(対象機器)を再起動し、BIOSのメニューを表示させます。

通常は、起動時直後メーカーロゴ表示中に、[F2]キーを押します。  
機種により、「Delete」、「F10」キーなどの場合があります。



## Step2

WakeOnLAN を「有効」 (Enable) にします。

項目名は機種によって異なります。一般的な項目名を以下に記載します。

大項目
Power Management ~
Power ~
Advanced (詳細)



WOL設定項目	設定値
WOL …	Enable／ON／有効
Wake On Lan …	Lan Only
Power On By Lan	Enable／ON／有効
Wake Up By Lan	Enable／ON／有効

※ 該当する項目がない場合は、WakeOnLAN機能に対応していない機種の可能性があります。

## Step3

一部の機種では、シャットダウン時の待機電力を抑えるため、WakeOnLAN経由の遠隔起動を抑止する設定があります。以下に該当する項目が存在する場合、併せて設定します。

大項目
Power Management ~
Power ~
Advanced (詳細)



設定項目例	設定値	主なメーカー
Wake up From Shutdown	Enable／ON	－
Wake on PCI Device from S5	Enable	ヒューレット・パッカード社
Deep Sleep Control	無効、Disable	Dell社
ErP／EuP Support	無効、Disable	－

## Step4

変更を保存して終了します。

- 例：・[ESC] → Save Changes and Exit  
 ・[F10] → Save and Exit

ネットワークアダプタの設定を確認し、WakeOnLAN機能を有効にします。

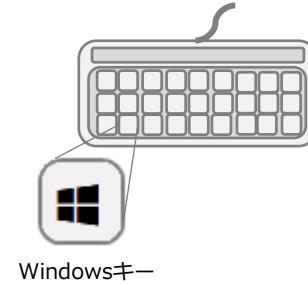
WakeOnLANの設定項目は、使用しているネットワークアダプタにより異なります。

主な機器を例に説明しますが、説明と合致しない場合には、各マシンの取扱説明書を参照する、もしくは、ご購入先にお問い合わせください。

## 2. ネットワークアダプタの設定

**Step1** 管理者権限ユーザーでWindowsにサインインします。

**Step2** [Windows] キーを押しながら、[R] キーを押します。



**Step3** 「devmgmt.msc」と入力し、「OK」をクリックします。



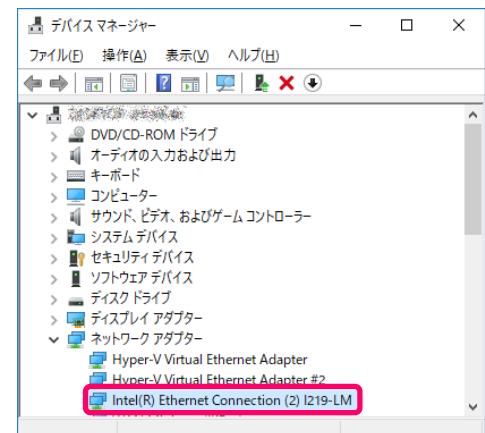
**Step4** [ネットワークアダプター]からWakeOnLAN機能を利用する有線LANデバイスを右クリックし、表示されたメニューから[プロパティ]をクリックします。

例)

Intel : Intel(R) Ethernet Connection (2) I219-LM

Realtek : Realtek RTL8139C+ Fast Ethernet NIC

Qualcomm : Qualcom Atheros AR8161 PCI-E Gigabit Ethernet Controller



ネットワークアダプタの種類によりプロパティの画面が違います。代表的な例を説明します。

**<< Intelの場合 >>**

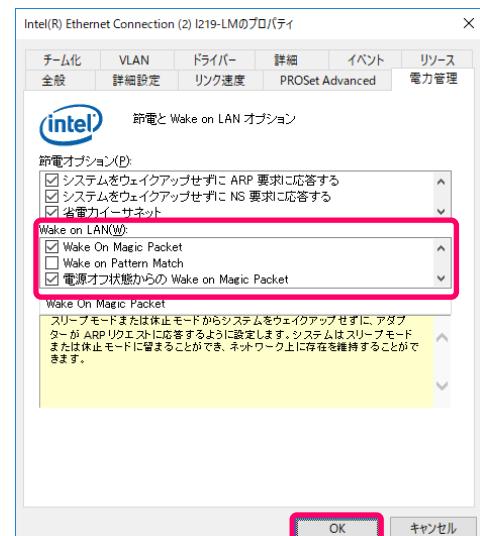
**Step5** [電力管理] あるいは [電源管理] タブを選択します。



**Step6** [Wake on LAN]内の設定を、下記の通りチェックします。

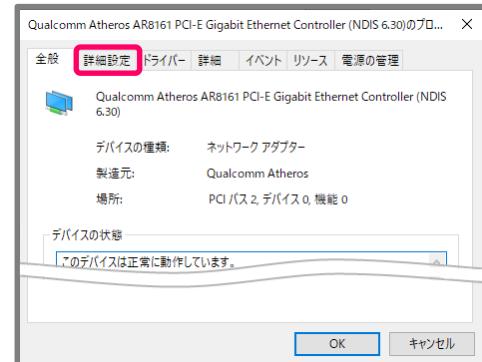
- Wake On Magic Packet
- Wake on Pattern Match
- 電源オフ状態からの Wake on Magic Packet

設定が完了したら「OK」で画面を閉じます。



&lt;&lt; Intel以外の場合 &gt;&gt;

Step5 [詳細設定]タブを選択します。

Step6 [プロパティ]内のWakeOnLan機能に関する項目の設定を行います。  
「値」には「有効/オン/Enabled」等、機能が有効となる値を選択します。

- 例) • LAN上のウェークアップのシャットダウン  
 • Wake on Magic Packet  
 または、  
 • Shutdown Wake Up  
 • Wake on Magic Packet

その他考えられる項目名：  
 • Wake on Settings  
 • Wake Up Capabilities  
 • Wake On 設定  
 • Wake-On-Lan機能  
 • ウェークアップ機能  
 • PMEをオンにする



Step7 [電源の管理]タブを選択し、下記項目のチェックをオンにします。

- [このデバイスで、コンピューターのスタンバイ状態を解除できるようにする]  
 [Magic Packet でのみ、コンピューターのスタンバイ状態を解除できるようにする]

設定が完了したら「OK」で画面を閉じます。



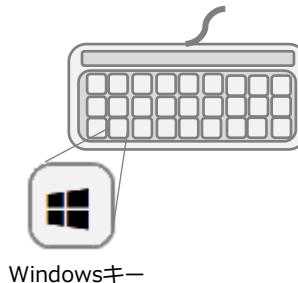
PCベンダーによっては  
 [電力の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにする]  
 もオンにするよう案内されている場合もあります。  
 遠隔起動ができない場合にはこの項目もオンにしてください。



### 3. 高速スタートアップの設定

**Step1** 接続先機器（対象機器）に管理者権限ユーザでサインインします。

**Step2** [Windows] キーを押しながら、[R] キーを押します。



**Step3** 「powercfg.cpl」と入力し、「OK」をクリックします。



## Step4

[電源ボタンの動作を選択する]をクリックします。



## Step5

[現在利用可能ではない設定を変更します]をクリックします。



## Step6

[高速スタートアップを有効にする(推奨)]のチェックを外し、「変更の保存」をクリックします。



## 接続先機器(対象機器)を遠隔起動する

MC3000管理者から機器情報の登録完了連絡があった後、以下手順に沿って、接続先機器(対象機器)の遠隔起動を実施します。

### 設定内容

1. 手元端末がWindows/Macの場合 ..... p.11

2. 手元端末がiOS/Androidの場合 ..... p.14

### 1. 手元端末がWindows/Macの場合

**Step1** 手元端末にてMagicConnect Viewerを起動します。



Macまたは  
Windowsのマジックコネクト・ネオ マジックコネクト 従来モデル

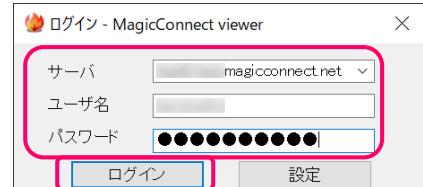
**Step2** 【マジックコネクト・ネオの場合】

「ユーザ名」、「パスワード」を入力し  
「ログイン」をクリックします。



**【マジックコネクト 従来モデルの場合】**

「サーバ」、「ユーザ名」、「パスワード」を入力し  
「ログイン」をクリックします。



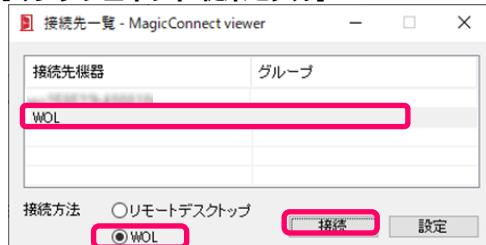
**Step3**

接続先機器「WOL」に対し、  
「接続方法」を「WOL」に選択し、「接続」をクリックします。

**【マジックコネクト・ネオ】**

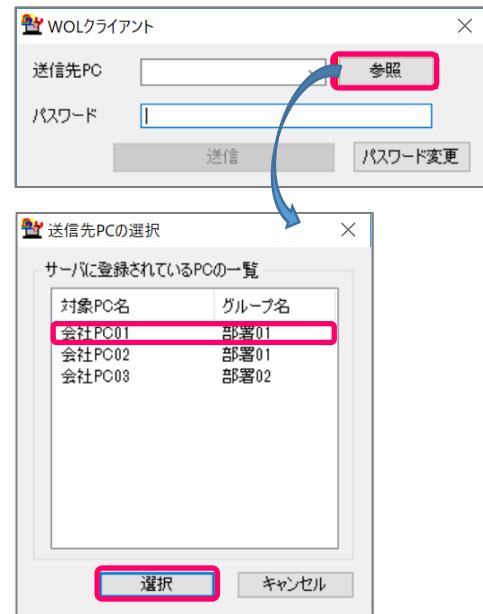


**【マジックコネクト 従来モデル】**



## Step4

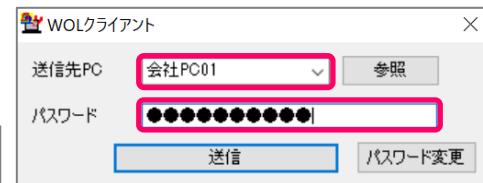
「参照」をクリックし、表示された一覧から、遠隔起動するPCを選択します。



## Step5

MC3000管理者から通知された仮の「パスワード」を入力し、「送信」をクリックします。

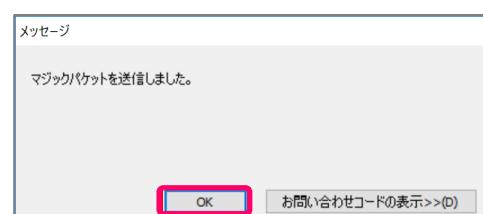
**⚠ 注意** MC3000管理者から通知された、仮の「パスワード」は、「付録.WOL/パスワードの変更手順」を参照し、変更してください。



## Step6

「マジックパケットを送信しました。」というメッセージが表示されます。

「OK」をクリックしてメッセージを閉じます。

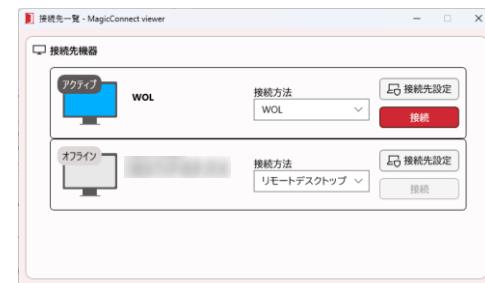


## (a) マジックコネクト・ネオの場合 / 従来モデルのEXエディションの場合

## Step7

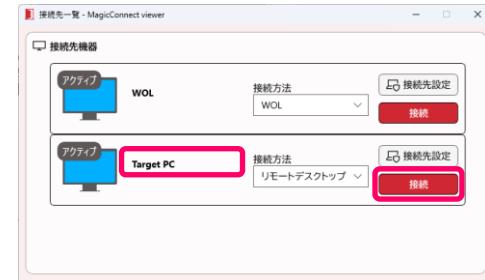
接続先機器（対象機器）が起動し、接続先一覧で有効化されるまで待機します。（従来モデルのEXの場合には非表示状態から表示されるまで待機します。）

※有効化されるまでの時間は環境に依存しますが、概ね1分から5分です。



## Step8

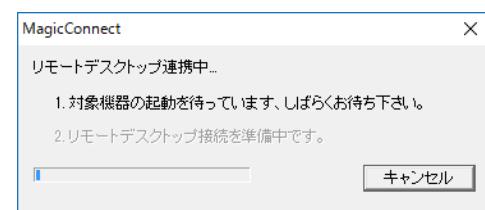
接続先一覧から、有効化された接続先（従来モデルのEXの場合には表示された接続先）に対し「接続」をクリックします。



## (b) マジックコネクト 従来モデルのNDL, XDLエディションの場合 / 手元端末がMacの場合

## Step7

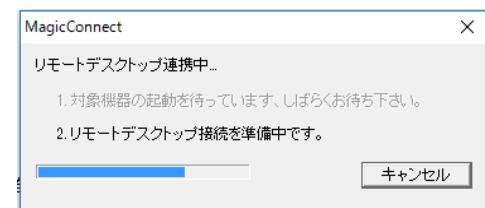
「リモートデスクトップ連携中...」画面が表示されます。



## Step8

接続先機器（対象機器）が起動し、リモートデスクトップ接続の準備が完了するまで待機します。

※起動するまでの時間は環境に依存しますが、概ね1分から5分です。



## Step9

自動的にリモートデスクトップ画面が表示されます。



## 【遠隔起動に失敗する場合】

「お客様サポート」ページ → 「マニュアル」 → 「WOLコントローラ「MC3000」関連」 → 「MC3000で接続先機器（対象機器）を起動できない場合の原因切り分け手順」をご覧ください。

## 2. 手元端末がiOS/Androidの場合

**Step1** 手元端末 (iOS/Android) の、MagicConnect アイコンをタップします。

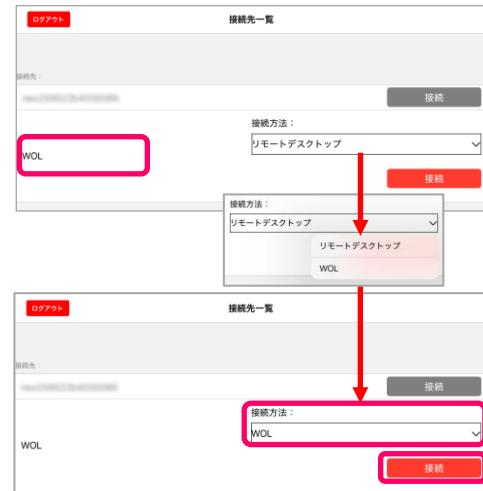


## (a) マジックコネクト・ネオの場合

**Step2** 「ユーザ名」、「パスワード」を入力し、「ログイン」をタップします。



**Step3** 接続先機器「WOL」に対し、「接続方法」を「WOL」に選択し、「接続」をタップします。



## (b) マジックコネクト 従来モデルの場合

## Step2

「サーバ」を選択し、「ユーザ名」、「パスワード」を入力し、「ログイン」をタップします。



## Step3

接続先一覧画面で「接続方法」に[WOL]を選択し、「接続先」に[WOL]を選択します。



## Step4

「対象PC」をタップします。



## Step5

表示された一覧から、遠隔起動する対象PCを選択します。



## Step6

MC3000管理者から通知された仮の「パスワード」を入力し「電源をオン」をタップします。

**⚠ 注意** MC3000管理者から通知された、仮の「パスワード」は、  
「付録.WOLパスワードの変更手順」を参照し、変更してください。



## Step7

送信完了ウィンドウが表示されます。  
「OK」をタップして、画面を閉じます。



## (a) マジックコネクト・ネオの場合

## Step8

接続先機器（対象機器）が起動し、接続先一覧で有効化されるまで待機します。

※有効化されるまでの時間は環境に依存しますが、概ね1分から5分です。

## Step9

接続先一覧から、有効化された接続先に対し「接続」をクリックします。



## ワンポイント

## 【接続先機器のクライアントプログラムがVer9.1より古い場合】

「接続方法」欄が表示されます。

「接続方法」で「リモートデスクトップ」を選択し、「接続」をタップします。

## (b) マジックコネクト 従来モデルの場合

## Step8

接続先機器（対象機器）が起動し、接続先一覧に表示されるまで待機します。

※表示されるまでの時間は環境に依存しますが、概ね1分から5分です。

## Step9

「接続方法」で「リモートデスクトップ」を選択し、遠隔起動した接続先機器を選択します。



## ワンポイント

## 【遠隔起動に失敗する場合】

「お客様サポート」ページ → 「マニュアル」 → 「WOLコントローラ「MC3000」関連」 → 「MC3000で接続先機器（対象機器）を起動できない場合の原因切り分け手順」をご覧ください。

## シャットダウン手順

リモートデスクトップ接続している接続先機器（対象機器）をシャットダウンする方法について説明します。

Windows 11、Windows 10を例に説明します。

### 設定内容

1. 接続先機器(対象機器)をシャットダウンする

..... p.18

Windows 11、Windows 10以外の場合、以下のページを参照します。

「お客様サポート」ページ → 「マニュアル」 → 「その他」 →

[「リモートデスクトップ接続時に接続先機器（対象機器）をシャットダウンする方法」](#)

### 1. 接続先機器(対象機器)をシャットダウンする

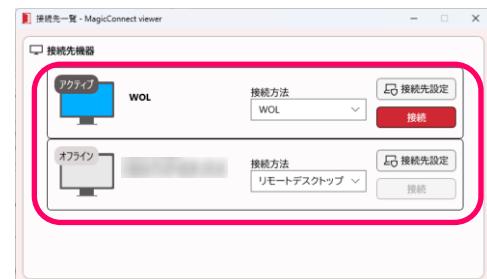
**Step1** 接続先機器（対象機器）の「Windows ボタン（スタート）」をクリックします。



**Step2** スタートメニュー内の電源ボタンを押し、「シャットダウン」を選択します。



**Step3** 手元端末の「接続先一覧」画面から接続先機器（対象機器）が消え、「WOL」のみになったことを確認します。



## 付録

接続先機器（対象機器）を遠隔起動するためのパスワードの変更方法を説明します。

## 設定内容

1. WOLパスワードの変更手順(Windows/Mac) ..... p. 19

2. WOLパスワードの変更手順(iOS/Android) ..... p. 21

## 1. WOLパスワードの変更手順(Windows/Mac)

**Step1** 手元端末にてMagicConnect Viewer を起動します。



Windowsのマジックコネクト・ネオ マジックコネクト 従来モデル

**Step2**

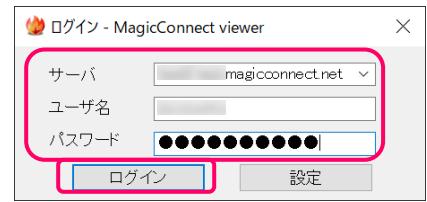
## 【マジックコネクト・ネオの場合】

「ユーザ名」、「パスワード」を入力し  
「ログイン」をクリックします。



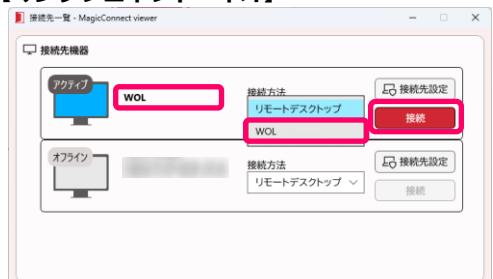
## 【マジックコネクト 従来モデルの場合】

「サーバ」、「ユーザ名」、「パスワード」を入力し  
「ログイン」をクリックします。

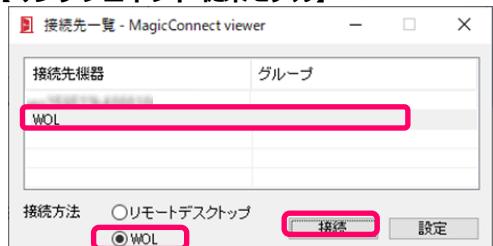
**Step3**

接続先機器「WOL」に対し、  
「接続方法」を「WOL」に選択し、「接続」をクリックします。

## 【マジックコネクト・ネオ】



## 【マジックコネクト 従来モデル】



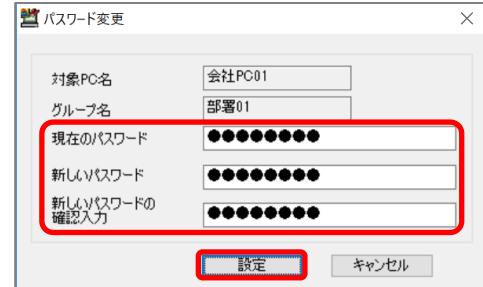
## Step4

「送信先PC」にWOL/「スワードを変更するPCを選択し、「パスワード変更」をクリックします。



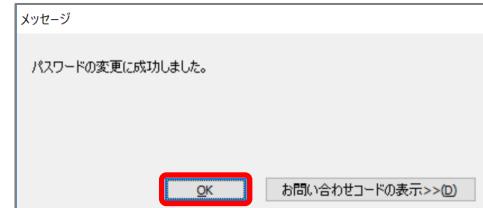
## Step5

「現在のパスワード」「新しいパスワード」「新しいパスワードの確認入力」を入力し、「設定」をクリックします。



## Step6

「パスワードの変更に成功しました」と表示されれば成功です。  
「OK」をクリックして画面を閉じます。



## 2. WOLパスワードの変更手順(iOS/Android)

## Step1

手元端末 (iOS/Android) の、MagicConnect アイコンをタップします。



## (a) マジックコネクト・ネオの場合

## Step2

「ユーザ名」、「パスワード」を入力し、「ログイン」をタップします。



## Step3

接続先機器「WOL」に対し、「接続方法」を「WOL」に選択し、「接続」をタップします。



## (b) マジックコネクト 従来モデルの場合

## Step2

「サーバ」を選択し、「ユーザ名」、「パスワード」を入力し、「ログイン」をタップします。



## Step3

接続先一覧画面で「接続方法」に「WOL」を選択し、「接続先」に「WOL」を選択します。



## Step4

「対象PC」をタップします。



## Step5

表示された一覧から、WOLパスワードを変更するPCを選択します。



## Step6

「パスワード変更」をタップします。



## Step7

「現在のパスワード」と「新しいパスワード」を入力し、「変更」をタップします。



## Step8

「新しいパスワードへ変更しました。」と表示されれば完了です。

